

卒業できなかったあなたへ

教育相談専門員 沼波かおり

アカデメイア・・・紀元前387年頃ギリシアで哲学者プラトンが開いた学園。幼い頃その「アテナイの学堂」を描いたラファエロの絵を見たことがある。人々は堂々と議論し合ったり、地面に図式を書いて説明する人に群がったりする様子が描かれていた。正直言って誰が先生か生徒かわからなかったが、教室、黒板、机と椅子、何もなくても皆のびのびと自由に学ぶ様子が伝わってくる絵だった。それは、いつの間にか自分の中で「学校」という場の理想になっていた。分からないことがあって当然。優劣、上下の差無く「学問」について語り合える場。学ぶ意思さえあれば誰でも平等に集える場。



残念ながら、実際の学校現場の現実はそう甘くはなかった。高校ぐらい行ってあたり前な世の中で、高校に入学する頃にはすでに学びたいという思いはどこへやら・・・。仕方なく学校へ来て仕方なく授業を受ける、といった生徒たちも大勢いた。当然授業中眠ったり、他事をしたりするのもあたり前。今だとスマホをさわったり、私語したりといったところか・・・。

教師生活最後にたどりついた本校は、これまでのどの学校とも違っていった。もちろん同じように、授業に打ち込めない生徒もいたが、授業を聞きたいのに教室が騒がしくてストレスを感じる、という生徒たちもたくさんいた。自分で学費を稼ぎながら必死で通学している生徒もいた。授業中、内容がわからないというクラスメートに一生懸命説明する姿があった。私のつたない授業を眠らずに聞いてくれた。人はいつでも学び直せる。このことを教えてくれたのも本校の生徒たちだった。入学後一度休学、何年か学費を捻出するために働き、その後復学し卒業していった生徒もいた。通信制で単位を少しずつ取りながら、何年もかけて卒業していった生徒もいた。

教師がしあわせを感じるとき、それはたぶん苦楽を共にした生徒たちを見送るその日だ。本校に赴任してからの6年間、多くの教え子たちを見送った。けれど自分が担任したり、教科を教えたりした中にも卒業できなかった生徒が何人もいた。あるものは病気で、あるものは家庭の事情で、それぞれの思いを抱え、仕方なく辞めていった。・・・卒業できなかったあなたへ・・・何年かして、また勉強したくなったら、いつでも「学校」へ戻ってきてほしい。

☆ ☆ ☆

本校がアテナイの学堂のように、学び直しの意思ある者にとって、開かれた場所でありますように。この厳しい時代、ここで出会えたすべての人に幸が来ますように。長い間本当にありがとうございました。

☆ カウンセラーの先生方が来校されます ☆

本校には次のカウンセラーの先生方が毎月来校されます。「辛いけれど、どうしていいかわからない」という人、「よく眠れない」「食欲がない」「体調が良くない」などの症状がある人は、ぜひ先生方に相談してみてください。秘密は守られますので安心してください。

《カウンセラーの先生と2月の相談日》

- 沼波 かおり先生 (本校教育相談専門員)
毎週火曜日、木曜日 午後1時～6時 (1, 2年年度末考査期間は除く)
- 堀 智哉先生 (各務原病院 臨床心理士)
毎週月曜日、金曜日 2月2日(金)、9日(金) 午後7時～9時
- 鷺見 栄子先生 (社会福祉士)
2月7日(水)、14日(水) 午後4時～6時

☆ 生徒のみなさんへ…面談は予約制です。HR担任、教育相談係(教育相談室:本館3階)、養護教諭(保健室:本館1階)の先生のいずれかに申し込んでください。

★ 保護者の方へ…カウンセラーの先生との面談は、保護者の方のみでも受け付けます。お申し込みは、定時制教育相談係(長瀬・服部・松原)までお願いします。

電話番号は(058)275-7185です。どうぞお気軽に申し込んでください。

★本校の特別支援教育コーディネーターは、服部と松原です。何かございましたら、遠慮なくご相談ください。